



日本のコカ・コーラシステムによる 水資源保全活動について

日本のコカ・コーラシステムについて

日本のコカ・コーラシステムは、原液の供給と製品の企画開発やマーケティング活動を行う日本コカ・コーラ株式会社と、製品の製造・販売などを担う5つのボトラー社・関連会社で構成されています。全国のコカ・コーラシステムの従業員数は約2万人、工場は22カ所あります。



- 1 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
- 2 みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
- 3 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
- 4 北陸コカ・コーラボトリング株式会社
- 5 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社



コカ・コーラが取り組むサステナビリティの重点エリア



水資源



飲料の主な原材料
使用した水の100%を自然や地域社会に還元

容器



リサイクル可能な容器の回収
リサイクル素材の使用



気候変動



事業全体の排出量削減
再生可能な電力の活用など

持続可能な農業



持続可能な調達を支援

水

涵養活動(リプレニッシュ)

- 2015年以降、私たちは最終製品に使用した水の100%以上を自然と地域社会に還元するという目標を、グローバル規模で達成、あるいは上回ってきました。これはThe Coca-Cola Foundation、ボトラー社、そしてサプライヤーやパートナー企業の協力によるものです。

地域社会との連携

- 私たちは世界中で事業を展開しており、水は現地で調達しています。2035年までにコカ・コーラシステムの200カ所以上ある水リスクの高い地域*で100%の水源涵養率を目指しています。これらの地域は、私たちの事業拠点全体**のおよそ3分の1を占めています。



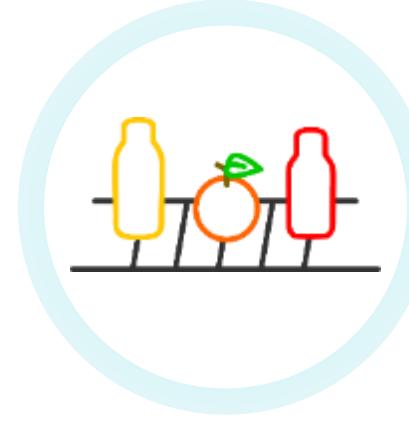
コカ・コーラが使用する水



[工場]



[製品]



[原材料]

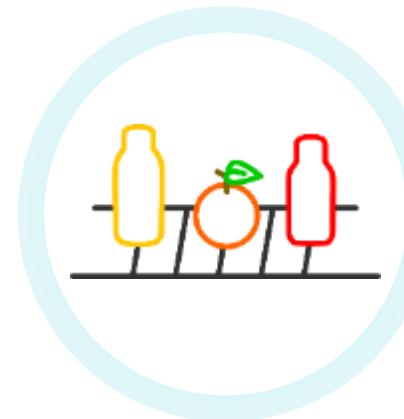
コカ・コーラが使用する水



[工場]



[製品]



[原材料]



品質管理システム「KORE」

〔工場〕

コカ・コーラの世界共通の品質と
オペレーション管理システム
「Coca-Cola Operating Requirements」、
「KORE(コア)」。

100以上の水に関する「KORE」の
チェック項目と地元自治体条例の水質基準を
順守し徹底的に排水を管理、
設備の運転状況や水質分析機器の測定結果を
連続モニタリングしています。



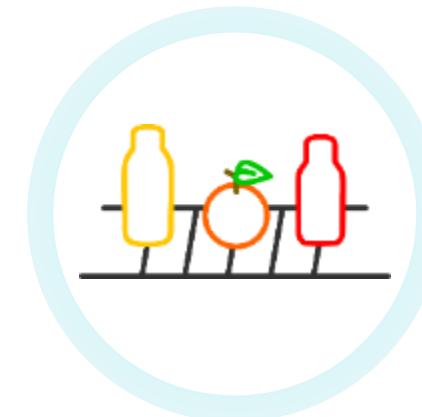
コカ・コーラが使用する水



〔 工場 〕



〔 製品 〕



〔 原材料 〕



〔 製品 〕

- 水源涵養率 (グローバル)
163%以上 (2024年時点)
- 日本全国22か所の工場で活動



森林保全



湿地復元

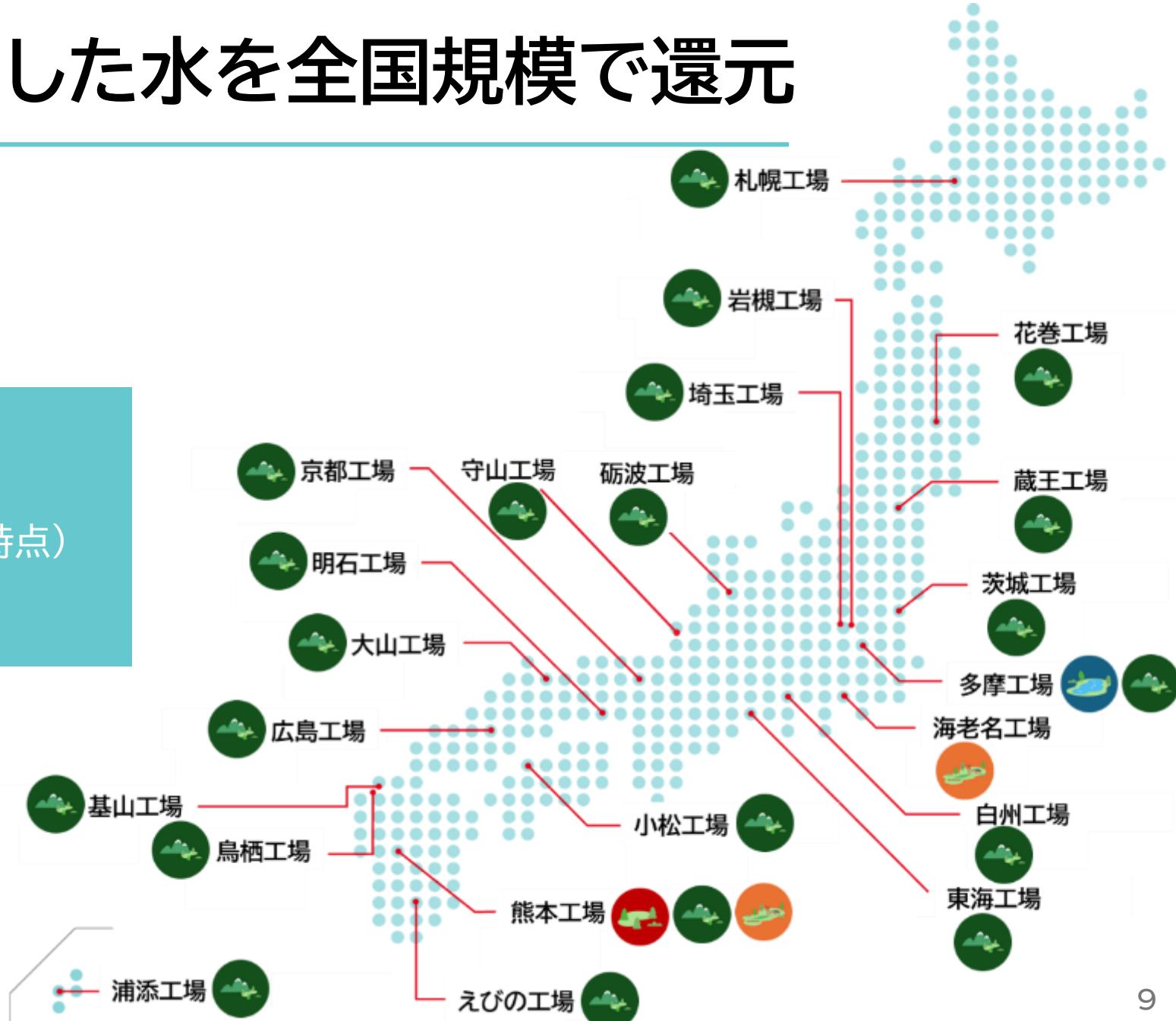


草原保全



水田湛水

製品に使用した水を全国規模で還元



リプレニッシュ活動



森林保全



草原保全



湿地復元



水田湛水



八王子市・丹波山村とのパートナーシップ（2023年）



八王子



- ・「上川の里」特別緑地保全地区内
- ・湿地復元(水辺の整備、隣接斜面地での間伐・植林、林床整備)
- ・湿地・水田復元により淡水生物や植物等生物多様性への貢献



丹波山



- ・間伐など、森林保全活動によって東京都の水道水を育む多摩川源流を守る
- ・急傾斜地が多く、土砂災害対策



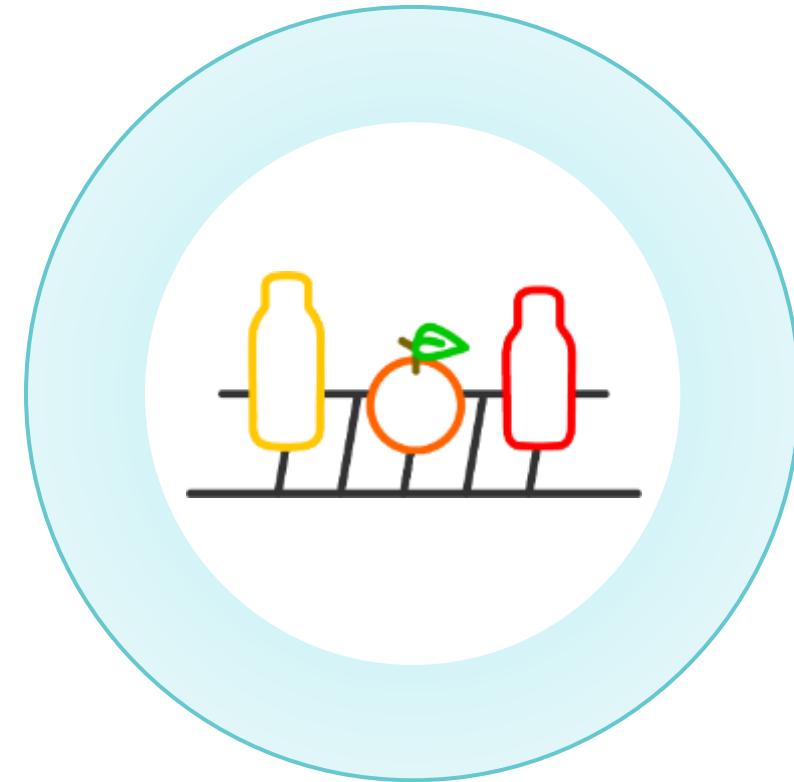
コカ・コーラが使用する水



〔 工場 〕

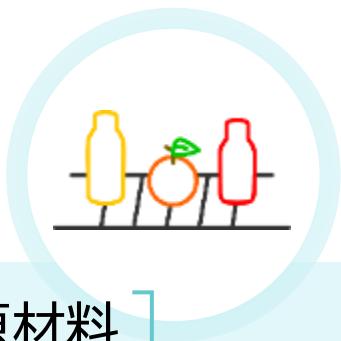


〔 製品 〕



〔 原材料 〕

コカ・コーラ社製品に使用される原材料の生産により発生する水までも、
水資源保全のスコープに含めている。



グローバル規定の12優先原材料

原材料



御前崎市・掛川市との活動（2024年）



	<p>協定</p>  <p>水量</p>	<p>自然環境の保全に関する連携協定</p>	<p>活動</p> <ul style="list-style-type: none">・地下水保全活動・森林保全活動・自然環境教育・資源循環活動
	<p>協定</p>  <p>水質</p>	<p>農業生産に由来する環境負荷の低減と水資源の保全を目的とした活動に関する連携協定</p>	<p>活動</p> <ul style="list-style-type: none">・環境にやさしい栽培による茶やコメなどの品質向上と収量増加に向けた研究



100+アクセラレータ プログラム: **TOWING・佐々木製茶と連携**

お茶を生産する上で最も大切な土づくりに改めて焦点

TOWING社

- ・名古屋大学発のスタートアップとして発足
- ・地域の未利用バイオマスの炭化物にTOWINGの土壌微生物群を効率的に選別・培養する技術で実現した高機能バイオ炭「宙炭(そらたん)」を開発・製造・販売および、関連する技術サービスを提供

宙炭(そらたん)

- ・土づくりの期間を大幅に短縮(通常3~5年かかるところ、わずか1ヶ月で実現)
- ・化学肥料の削減や有機転換を促進し、作物の品質や収量を向上
- ・地域の未利用バイオマスを活用し、農地への炭素固定を通じて温室効果ガスの削減にも貢献

100+アクセラレータ プログラム

- ・6社連携持続可能なイノベーション推進のためのプログラム
- ・茶葉の生産および飲料製造過程で排出される残渣に着目
- ・佐々木製茶株式会社との協力・連携の下で約1年間にわたり実施



Coca-Cola

